



ESPRESSO
MACHINE

INSTRUCTION MANUAL



IPERESPRESSO



■ ご使用の前に

取扱説明書と保証書をよくお読みになってからご使用ください。

コーヒーマシンは、アースが取れている電源コンセントに接続する必要があります。

コーヒーマシンを清潔に保つために、カプセルホルダー、ドリフトレー、カプセルコンテナ、水タンクとカップスタンドを毎日清掃してください。

コーヒーマシンのメンテナンスを実施するときは、電源を常にオフにしてください。

■ 重要事項

コーヒーマシン本体を絶対に水に浸けたり、本体及び取り外し可能な部品を食洗器に入れないでください。

水タンクの水は定期的に交換してください。

水タンク内が空の状態でもコーヒーマシンを使用しないでください。

2ヶ月ごとに市販のコーヒーマシン用のスケール除去剤を使用してスケール除去を行ってください。

目 次

■ 安全上のご注意	2
■ 各部のなまえ	6
■ はじめてのご使用	7
■ マシン内部の洗浄(空おとし)	8
■ コーヒーの抽出	9
■ 抽出量の調整	12
■ クリーニングとメンテナンス	13
■ スケール除去	14
■ 保証範囲	18
■ 仕様	19
■ 表示とマシンの状態	20
■ 故障かな？『トラブルシューティング』	23
■ 廃棄	24

安全上のご注意 各注意事項を、必ずお守りください。

- ★ ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」を最後までお読みください。
- ★ ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、あなたや他の人々への損害を未然に防止するものです。
- ★ 注意事項は、誤った取り扱いで生じることが想定される内容を、その危害や損害および切迫の度合いにより、「危険」「警告」「注意」の3つに分け、明示しています。



危険

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して想定される」内容です。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

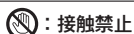
この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

- ★ 各注意事項には、「禁止」または「強制」を促す絵表示が付いています。

この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



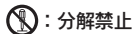
：禁止



：接触禁止



：水ぬれ禁止



：分解禁止



：ぬれ手禁止

この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



自分で絶対に分解・修理・改造は行わない
感電・火災の原因になったり、異常作動してケガをすることがあります。



警告

電源/コンセントについて



電源は交流100V (50/60Hz) で「15A125V」と記されている壁面のコンセントに直接差し込む
他の機器と併用すると、発熱による火災の原因になります。

15A 125V



取り付けの悪いコンセントは絶対に使わない
取り付けの悪い（ガタツキのある）コンセントや差込み口（刃受）のゆるいコンセントは、絶対に使用しないでください。感電や発熱の恐れがあります。



コンセントは本製品だけ（単独）で使用する
コンセントの差込み口が2つある場合は、片方の差込み口を使用せず、空けたままにしてください。



たこ足配線は絶対に使わない
コンセントや電源プラグ/電源コードが異常発熱し、発火する恐れがあります。

電源プラグ/電源コードについて



電源プラグ/電源コードが異常発熱している場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
使用中に、電源プラグ/電源コードが異常に熱くなる場合は、直ちに電源を切り、電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると、ショートや発火する恐れがあります。



電源プラグ/電源コードを破損するようなことはしない
電源プラグ/電源コードは、大切に扱ってください。無理に曲げたり、物を載せたり、束ねたり、傷をつけないでください。傷んだまま使用すると、感電やショート、発火などの原因になります。



動作中に電源プラグを抜き差ししない
感電・火災の原因になります。



電源プラグやコンセントに付着しているホコリやゴミは、定期的に取り除く
ホコリやゴミが湿気を帯びると、ショートや漏電、発火などの原因になります。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電する恐れがあります。



電源プラグは、根元までしっかりと差し込む
不完全な接続は、感電や発熱による火災の原因になります。



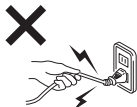
変形・破損している電源プラグ/電源コードは絶対に使わない
感電やショート、発火する恐れがあります。必ず、お求めの販売店またはキーコーポレーションお客様センターまでお問い合わせください。

警告

使用中／使用后について	
❌ お子様だけでは使わない。幼児の手の届くところで使わない ヤケド・感電・ケガの原因になります。 ❗ コーヒー抽出口や給湯ノズルから出てくるお湯に注意する 高温のため、ヤケドの原因になります。	❗ 使用中は給水タンク内の水量をチェックする 極端に水が少ない状態が続くと異常発熱し、発火する恐れがあります。
使用中	
❗ 異常が生じた場合は、使用を中止する 万一、異常が生じた場合は、直ちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。異常な状態が使い続けると、事故や故障につながります。必ず、お求めの販売店またはキーコーヒー株式会社お客様センターまでご連絡ください。	
お手入れについて	
❗ 本体のお手入れは電源プラグをコンセントから抜き、各部が冷えてから行う ヤケド・感電・ケガの原因になります。	

注意

電源について	
❗ ブレーカーが落ちる場合には、電力会社に連絡する 使用中にブレーカー（分電盤内の回路遮断器）が落ちる場合には、お近くの電力会社にご相談ください。	
電源プラグ／電源コードについて	
❗ 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜く 電源コードを無理に引っ張ると、破損する恐れがあります。	❌ 使用中は、電源コードを本体に触れさせない 熱で電源コードが傷み、感電やショートの原因になります。



注意

設置場所について	
❌ 本体は不安定なところや熱に弱い場所、屋外には置かない 本体や置いた物・場所が変形・変質したり火災の原因になります。	
使用中／使用后について	
❗ 本体が転倒、落下したときには、使用せず、点検を依頼する 感電・火災の原因になります。 🔌 長期間使用しない場合は、必ず電源プラグを抜く ❌ 本体や操作部に水やジュースをこぼさない 本体や操作部（コントロールパネル）に、水やジュース（液体）などをこぼさないでください。万一、こぼしてしまった場合は、ショートや感電などの恐れがありますので、直ちに電源を切り、使用を中止します。その後、お求めの販売店またはキーコーヒー株式会社お客様センターまでご連絡ください。	❌ 使用中および使用后しばらくはコーヒー抽出口部分に触らない ヤケドの原因になります。 ❌ 他の用途で使用しない 本製品は、コーヒーの抽出、給湯／加熱専用です。故障の原因になります。 🔌 使用しないときは、電源を切り、必ずプラグをコンセントから抜く 故障の原因になります。 ❌ 給水タンクの最大水量（MAX 表示）を超えて水を入れない 故障の原因になります。 ❌ 他製品の部品や付属品などを組み合わせて使用しない 故障や事故の原因になります。
お手入れについて	
❗ 使用後は、必ずお手入れする 故障の原因になります。 ❌ 絶対に、水に浸したり、水洗いをしない 故障の原因になります。 ❌ 本体と電源コード／プラグに水をかけたり、水に浸けたり、水洗いをしない 感電やショート、故障の原因になります。 ❗ 洗剤は、必ず台所食器用洗剤を使用する 研磨剤入り洗剤やクレンザー、漂白剤、スプレー洗剤などは使用しないでください。本体の表面が変質し、はがれ・変色・樹脂部品の割れの原因になります。	❌ ガラス磨き、シンナー、アルコール、ワイヤール、金ブラシ、たわし、研磨スポンジなどは使用しない 本体の表面が変質し、はがれ・変色・樹脂部品の割れの原因になります。

■ 本体の使用

取扱説明書をよくお読みください。

本体はエスプレッソコーヒー専用のコーヒーマシンです。水の噴流や不適当な使用方法による火傷を防ぐため注意してご使用ください。

本体は一般家庭での使用もしくは次のような環境での使用を目的としております：

- ・ オフィス、カフェやレストラン
- ・ ホテル等宿泊施設の部屋

本体使用時のみ、電源をお入れください。使用後は電源スイッチを“0”に動かして電源を落とし、コンセントからプラグを抜いてください。

使用していない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

熱くなっている表面には触れないでください。本体から出てきた水分もしくはコーヒーで火傷する恐れがあります。

お子様が本体で遊ばないように注意してください。

本体やコードはお子様の手の届かないところに置いてください。

室内でのみ使用し、本体が水にぬれないようにしてください。屋外では使用しないでください。

火災、電気ショック、ケガから守るため、コード・プラグ・本体を水やその他液体に浸さないでください。

電気、ガス、バーナーの付近や、熱したオーブンのそばには置かないでください。

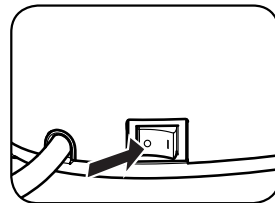
製造元より推奨されていない付属品の使用は、火災、電気ショック、ケガの原因になることがあります。

電源プラグを抜く前に電源スイッチがオフ“0”になっている事を確認してください。（図参照）

プラグを抜く際、電源コードを引っ張らないでください。濡れた手では絶対に触らないでください。

電源コードを引っ張ってマシンを動かしたり運んだりしないでください。

お子様が引っ張ってしまう恐れや予期せぬケガを防ぐため、電源コードをテーブルや調理台の上から垂らさないでください。



■ 本体の設置

取扱説明書をよくお読みください。

本体裏のデータプレートに表示してある必要条件に対応する主電圧を確認してください。

本体を温度が0℃以下、40℃以上の場所には設置しないでください。（氷点下では内部の水分が凍り、本体にダメージを与える可能性があります）

取扱説明書の仕様の項目に表示されているものに相当する電圧を使用しているかご確認ください。適切な電源を使用してください。

プラグとコンセントが合わない場合は、使用しないでください。

100Vのコンセントにのみ接続してください。

本体を水道の蛇口、シンクから離して置いてください。

本体を箱から取り出したら、使用する前に本体に不足や損傷等がないか確認してください。

梱包材、本体をお子様の手の届く範囲に置かないでください。

■ 本体の清掃

清掃前に本体のプラグを外してください。

本体の熱が冷めるのを待ってから清掃をしてください。

水タンクは少し上に引上げながら取外してください。

本体と付属品を濡れた布巾などで清掃してから、乾いた研磨性のない布で拭いてください。

洗剤は使用しないでください。

本体に水をかけたり、水に浸したりしないでください。

■ 正しく動作しないとき

電源コードやプラグがダメージを受けている場合や、本体が正常に動作していない表示を確認した場合、もしくはダメージがあるような場合は使用しないでください。

正しく動作しない場合、本体の電源を落としてください。決して無理に動かさないでください。

修理が必要な場合、お買い上げの販売店またはキーコーヒー(株)お客様センターにご相談ください。

■ 不適切な使用

製造元及び販売者は、本取扱説明書の仕様項目に表示されている電圧を使用していない事から起こる事故等の責任は一切負いません。

製造元及び販売者は、不適正な使用により起きた故障等についての責任は一切負いません。

■ 電源コードの取扱い

a) 電源コードは絡まったり、引っかかる危険性があるため、十分に注意してください。

b) 延長コードを使用する場合はアース付延長コードをご使用ください。

c) 延長コードを使用する場合：

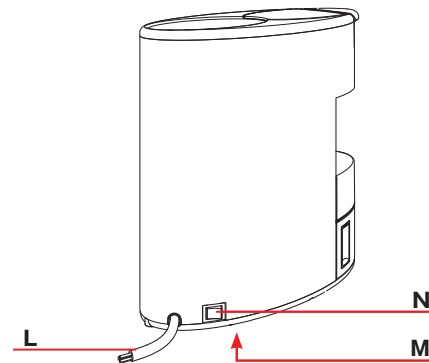
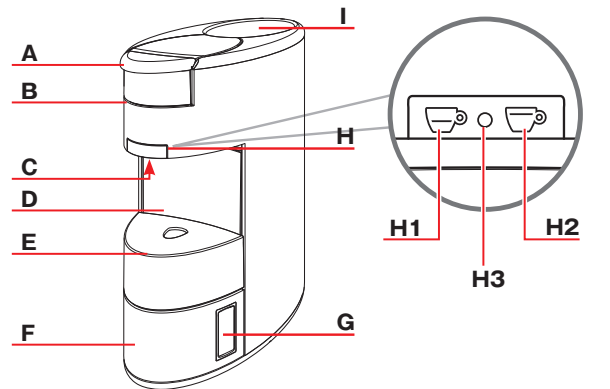
1) 本体の仕様に適合していること

2) 電源コードはテーブルや調理台の上から垂らさないようにまとめ、お子様が引っ張ってしまうような場所には置かないでください。

重要：この取扱説明書は大切に保管してください。

■ 各部のなまえ

- A. カプセルホルダー 開／閉レバー
- B. カプセルホルダー（内部）
- C. コーヒー抽出口
- D. カプセルコンテナ（ドリップトレイ）
- E. カップスタンド
- F. 水タンク
- G. 水量確認窓／水タンク取り出しハンドル
- H. コントロールキーパッド
 - H 1. エスプレッソ抽出ボタン
 - H 2. ロングエスプレッソ抽出ボタン
 - H 3. ステータス表示ライト
- I. カップホルダー
- L. 電源コード
- M. データプレート（本体裏 銘板）
- N. 電源ボタン



■ はじめてのご使用

本体を電源に繋ぐ前に、取扱説明書の安全上のご注意をよくお読みください。

1. 水タンク（F）を少し上に引上げながら取外してください。①
2. 水洗いした後、MAXの線まで水を入れてください。②
3. 水タンクを本体に挿入してください。③
4. 電源コードをコンセントに挿してください。④
5. 電源ボタン（N）の「I」を押してください。⑤
6. 左右の抽出ボタンが点滅し、ウォーミングアップ状態となります。
○のライト（H3）は15秒間点灯し、その後消えます。⑥
7. 左右の抽出ボタン（H1、H2）が点灯し、アラームが鳴り、
コーヒーマシンが準備できたことを示します。⑦

[節電モード]

※30分間未使用の状態が続くと、コーヒーマシンは自動的に電力セーブモードに入り、左右の抽出ボタンはゆっくりと点滅します。
再びコーヒーマシンを稼働させるには2つのボタンのいずれかを押してください。

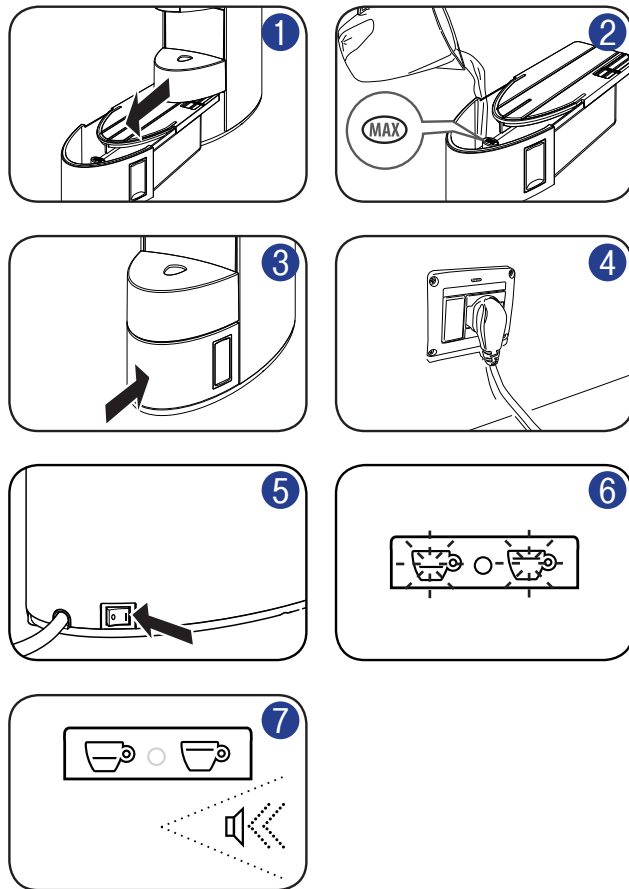
メモ：

長期間使用しなかった時はP8のマシン内部の洗浄をすることをお勧めします。

- ・使用しない時は電源をオフにしてください。
- ・長期間マシンを使用しない場合は、水タンクを空にし、プラグを抜いて保管してください。

⚠ 警告：

水タンクには新鮮な水のみを入れてください。熱湯や他の液体を入れると水タンクにダメージを与える可能性があります。
ご使用前に必ず水が入っていることを確認してください。



■ マシン内部の洗浄（空おとし）

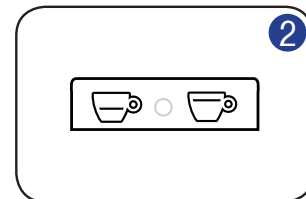
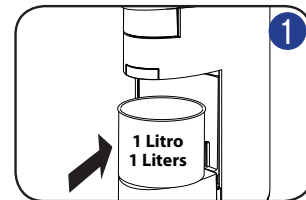
初めて使用もしくは長期間使用していないとき、以下の手順に従い水タンクの半分以上を抽出（空おとし）することをお勧めいたします。

●カプセルが入っていないことを確認してください。

1. 電源ボタン（N）をオンにしてください。水タンク（F）に水をMAX線まで入れ、セットしてください。
2. 抽出口の下のカップスタンド（E）に大きめの容器を置いてください。①
3. 抽出ボタン（H 1、H 2）が点灯したら、マシンの準備が完了です。
4. 抽出ボタン（H 2）を押してください。②
5. 4を2～4回くり返し、水タンクの半分以上のお湯を抽出（空おとし）してください。

⚠ 警告：

- カプセルを使用していないため、多量のお湯が抽出されますのでヤケド等にご注意ください。
- お湯の抽出は同じ抽出ボタンを押すと止まります。



■ コーヒーの抽出

X9は“Iperespresso” カプセル専用マシンです。

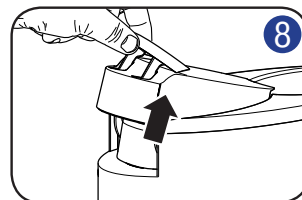
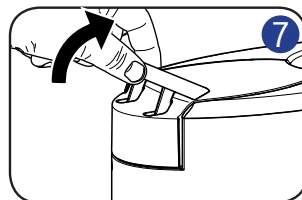
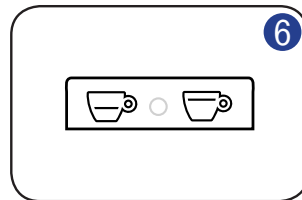
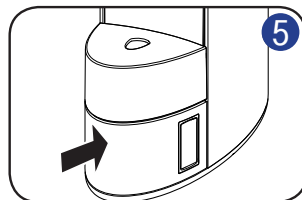
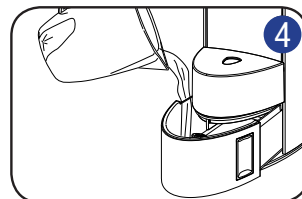
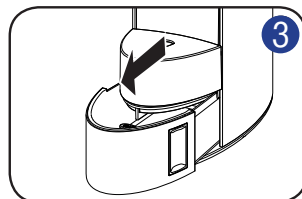
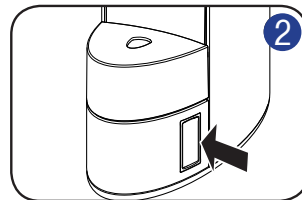
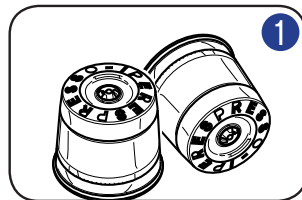
1. “illy Iperespresso” カプセルのみ使用してください。①
2. 水量確認窓（G）で水の残量を確認してください。②
3. ロック位置まで水タンク（F）を引き出してください。③
4. MAXの線まで水を入れてください。④
5. 水タンクを完全に本体にセットしてください。⑤
6. 左右の抽出ボタン（H1、H2）が点灯します。
○表示ライト（H3）は消えています。⑥
7. 開閉レバー（A）のロックを外してください。⑦
8. 開閉レバーを持ち上げてください。⑧

⚠ 警告：

- ・カプセル1つで抽出できるのは1杯分です。
- ・抽出後のカプセルはカプセルホルダーを開けた時に自動的にカプセルコンテナ（D）に入ります。
- ・適時、ドリフトトレイ（D）内を清掃し、カプセルコンテナを空にしてください。
- ・マシンがダメージを受ける場合がありますので、“Iperespresso” カプセル以外はお使い頂けません。

《よりコーヒーをお楽しみいただくために》

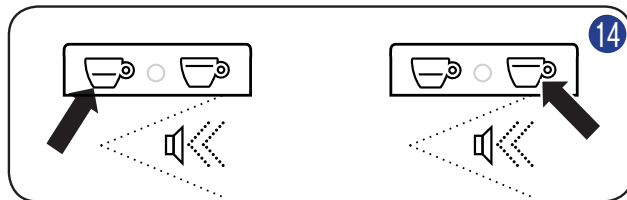
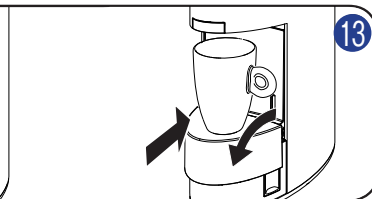
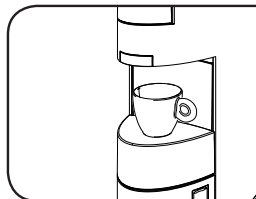
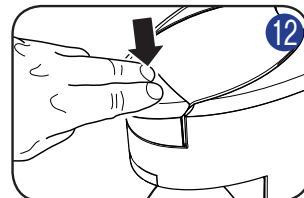
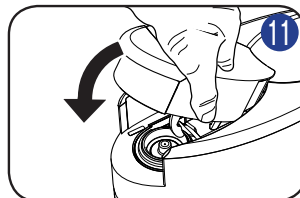
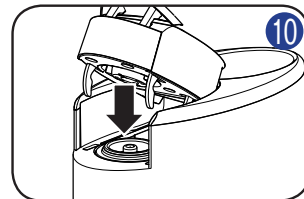
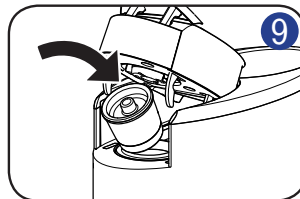
エスプレッソには厚いカップを使用し、使用前にはカップを温めておくことをお勧めします。



9. カプセルの向きを確認して正しく投入してください。⑨ ⑩
10. カプセルホルダー可動部を下げてください。⑪
11. レバーを下げ、ロックしてください。⑫
12. エスプレッソカップをカップスタンド(E)に置いてください。
あるいはカップスタンドを下げて、マグカップを所定の位置に
置いてください。⑬
13. エスプレッソをいれるためには左の抽出ボタン（H1）を押し
てください。
ロングエスプレッソをいれるためには右の抽出ボタン（H2）
を押してください。⑭

⚠ 警告：

抽出ボタンを押す前に、カプセルホルダーが正確に閉じられている
ことを確認してください。



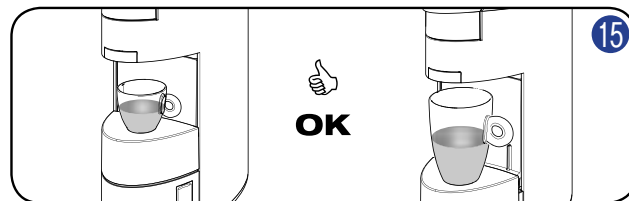
14. 自動的に抽出が止まります。⑮

※次のコーヒーをいれるときは、左右の抽出ボタンが点灯するまで待ってください。

《推奨》

『高品質のエスプレッソを楽しむために、以下のことを必ず実施してください。』

- 毎日タンクの水を変えてください。
- 温めたカップを使用してください。



■ 抽出量の調整

●左と右の抽出ボタン（H1、H2）にはそれぞれ抽出量を設定することができます。

1. カプセルを投入してください。①
2. カプセルホルダーの可動部を下げ、レバー（A）を下げ、ロックしてください。②
3. 調整したい方のボタンを長押しし続けてください。抽出が開始されます。③
4. 抽出量が適量になったら、ボタンを離してください。④
5. これで、量が記憶されます。⑤

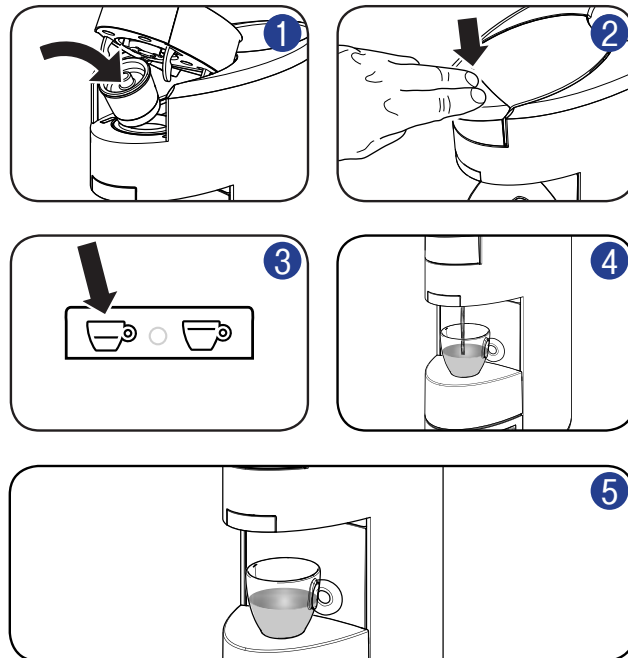
次にボタンを押したとき、記憶された量が抽出されます。

メモ：

工場出荷時には「Iperespresso」カプセルを使用し、最も良いコーヒーを提供できるように、あらかじめ抽出量をセットしてあります。

⚠ 警告：

抽出は、最大約70秒後に自動的に止まります。この場合、カップの容量によってはコーヒーが溢れる可能性があります。



■ クリーニングとメンテナンス

1. 本体の電源を切って、コンセントを抜いてください。①
2. 水タンクを外し、洗浄してください。②
3. カップスタンドを持ち上げて外し、洗浄してください。③
4. 使用済みカプセルコンテナを外してください。④
5. 使用済みカプセルコンテナを空にして、洗浄してください。⑤
6. コーヒーマシン本体は、湿らしてしぼった布でふき上げてください。⑥

注意：

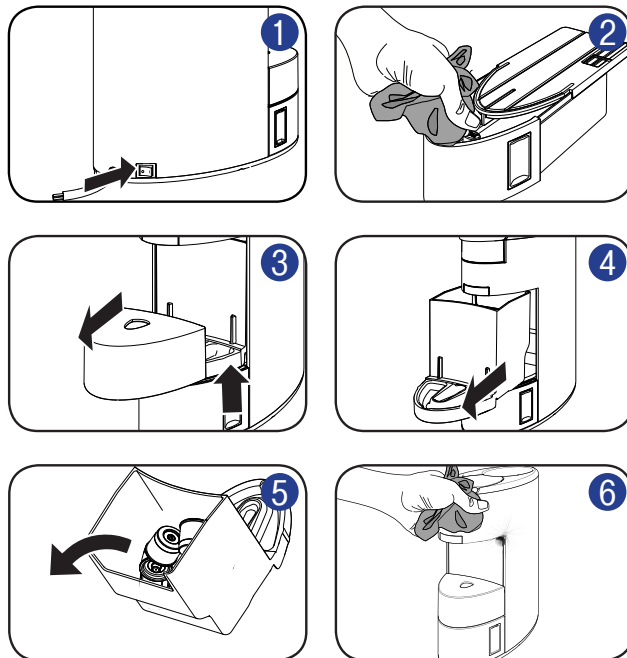
- タンクに残ったままの前日の水は使わないでください。
タンクを洗って、そのつど新鮮な水で満たしてください。
- コーヒーマシンとその付属品は毎日1回は清掃してください。
- 研磨剤入り洗剤やクレンザー、漂白剤、スプレー洗剤などを使わないでください。
- コーヒーマシンと付属品は、電子レンジや食器乾燥機を使用して乾かさしないでください。
- コーヒーマシンと付属品は食洗器に入れないでください。

■ 保管

- 長期間マシンを使用しないときは、電源を切り、コンセントからプラグを抜いてください。
- 水気のない場所で、ほこりを避け、お子様の手が届かない場所で保管してください。
- マシンの外箱で保管をすることをお勧め致します。

注記：

- ダメージを防ぐためにも、保管場所の温度は5℃を下回ることがないようにしてください。
- 内部のパーツに残っている水分が凍ってしまう可能性があります。



スケール除去が必要になると、ステータス表示ライト（H3）が黄色に点滅します。

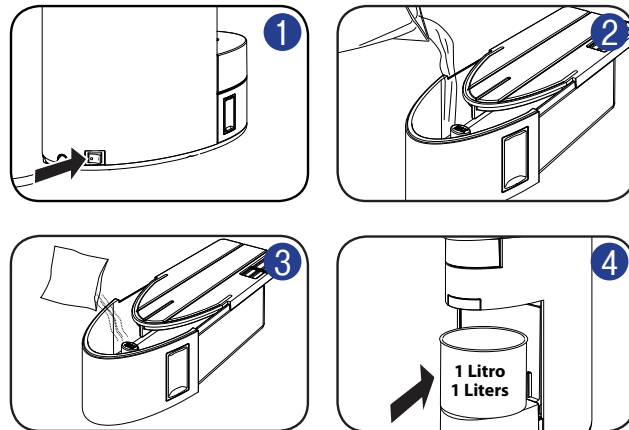
スケール除去剤を使用して、コーヒーマシンのスケール除去を実施してください。

■ スケール除去

スケール除去を行なう前に、取扱説明書をよく読んでください。

〈作業時間：約15分〉

- スケールは本体の使用に伴い、だんだんと本体内部に付着します。スケール除去することで、機器内部のスケールを取り除くことができます。



〔洗浄サイクル〕

1. 本体の電源を切ってください。①
2. 水タンクを取り出し、MAX線まで水を入れてください。②
3. スケール除去剤を適量加え、溶解するまで攪拌して本体にセットしてください。③
4. 抽出口の下に少なくとも1リットルの容量の容器を置いてください。④

⚠ 警告：

スケール除去実施中は、抽出された液体は決して飲まないでください。スケール除去が完了したら、コーヒーの抽出が可能となります。

メモ：

スケール除去剤は市販されているコーヒーマシン専用のスケール除去剤をご使用ください。

5. カプセルがカプセルホルダー（B）に入って無いことを確認してください。⑤
6. 本体の電源を入れて15秒以内に左のエスプレッソ抽出ボタン（H1）を、アラームが鳴るまで押し続けてください。⑥
7. ○表示ライトが黄色く点灯します。⑦
8. 左の抽出ボタンが点滅し、スケール除去の準備ができました。⑧
9. 左の抽出ボタンを押してください。本体からアラーム音が鳴ります。⑨
10. 洗浄サイクルが自動的に始まります。⑩

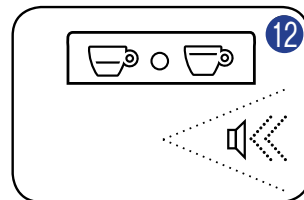
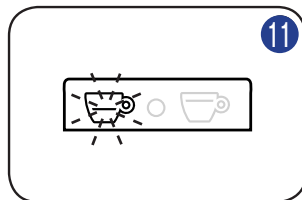
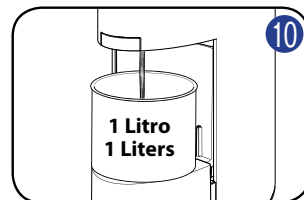
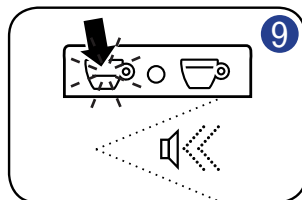
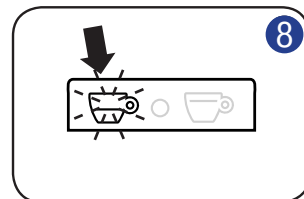
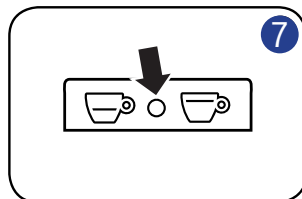
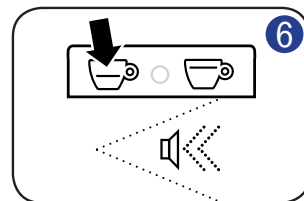
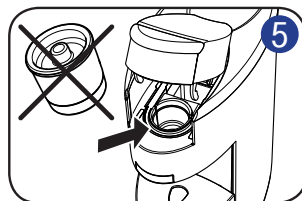
⚠ 警告：

抽出された湯は非常に熱いのでやけどに注意してください。

11. 洗浄サイクル中は、左のコーヒー抽出ボタンが点滅します。⑪
12. 洗浄サイクルが終了すると、本体からアラーム音が鳴り、湯の抽出を停止します。⑫

メモ：

ボタンの操作が、時間通りに実施されないと、本体は、スケール除去を開始しません。この場合、本体の電源を落とし、ステップ1～6を繰り返してください。スケール除去が必要になれば、表示ライトが自動的につきます。



13. ○表示ライトは青く点灯し、左の抽出ボタンが点滅します。⑬

これで洗浄サイクルが完了です。続いてすすぎサイクルを実施してください。

〔すすぎサイクル〕

14. 水タンクを外し、水で洗ってください。⑭

15. 水タンクのMAXの線まで水を入れて本体にセットしてください。⑮

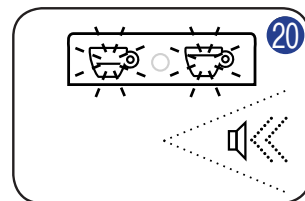
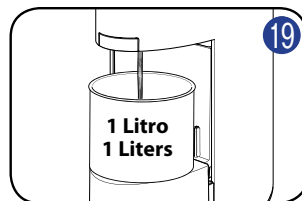
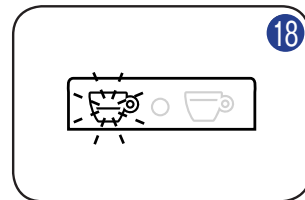
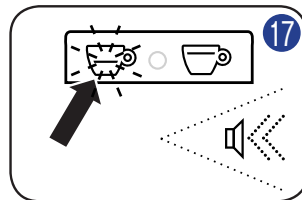
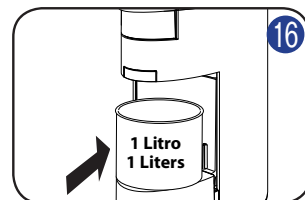
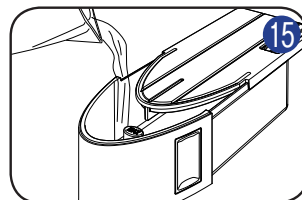
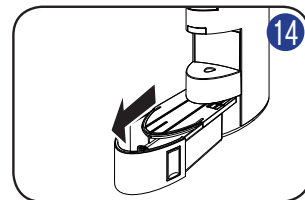
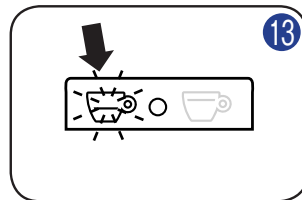
16. 容器を抽出口の下に置いてください。⑯

17. 左の抽出ボタンを押してください。アラーム音が鳴ります。⑰

18. すすぎサイクル中は左の抽出ボタンが点滅します。⑱

19. すすぎ洗浄を開始します。⑲

20. すすぎ洗浄が終了すると、アラーム音が鳴ります。⑳

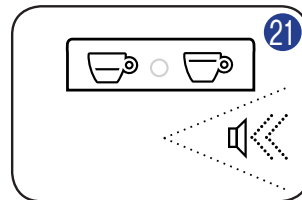


21. 左右の抽出ボタンが点灯します。②①

22. コーヒーを抽出する準備が出来ました。②②

水の補充をしてください。

これでスケール除去の全工程は完了しました。



■ 保証範囲

⚠ 警告：

本書に記載の通り定期的にスケール除去を行わないと故障の原因となり、保証対象外となる場合があります。
スケール除去剤は市販されているコーヒーマシン専用のスケール除去剤をご使用ください。
故障の原因となりますので酢、アルカリ液、塩、ギ酸を使用しないでください。
スケール除去の工程で発生した液体を絶対に飲まないでください。

以下に起因する損傷や不具合については保証対象外となります：

- ・定期的なスケール除去の不足
- ・取扱説明書の仕様の項目にある表記とは異なる電圧を使っての操作
- ・不適切な使用や、取扱説明書に従っていない使用
- ・内部の改造
- ・本体の部品を食器洗浄機で洗った場合
- ・本体及び各付属品を清潔に保たれていなかった場合

認定されてないサービスセンターでおこなった修理費用は、保証対象外です。
また、その費用は全てコーヒーマシン所有者の負担となります。

⚠ 警告：

修理が必要となった場合のために梱包材を保管しておくことをお勧めいたします。
十分に梱包せず、輸送途上で起こった損傷は保証対象外となります。
これらの警告に従わないと、コーヒーマシン本体にダメージを与えることがあり、保証対象外となる場合があります。
詳しくは保証書をご確認ください。

■ 仕様

モデル名：X9

品目：コーヒーメーカー

本体：アルミニウム

熱交換材料：ステンレス・スチール

水タンク：0.7ℓ

使用済みカプセル容量：10カプセル

ポンプ：15バール

本体重量：4.0kg

電圧：100V AC50Hz/60Hz

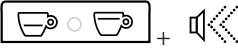
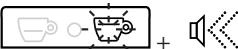
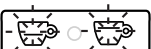
消費電力：1,100W（電力セーブ機能付）

サイズ：（幅×奥行×高さ）123×269×267（mm）

製品の外観、仕様、性能は予告なく変更することがありますのでご了承ください。

キーコーヒー（株）は、この製品の補修用性能部品を製造中止後5年間保有しています。

■ 表示とマシンの状態

	表示	ボタンの点滅
	状況	機械の電源が入っていてウォームアップ状態であるとき
	表示	ボタンの点灯とアラーム音
	状況	抽出温度に達したとき
	表示	ボタンの点滅とアラーム音
	状況	エスプレッソを抽出中
	表示	ボタンの点滅とアラーム音
	状況	ロングエスプレッソを抽出中
	表示	ボタンの点滅（ゆっくり）
	状況	電力セーブ状態です。30分以上未使用状態が続くと自動的に電力セーブになります。左の抽出ボタンか右の抽出ボタンを押すことで、再度、ウォームアップが始まります。

	表示	表示ライトの黄色点滅
	状況	スケール除去が必要です。P14のスケール除去の項目を実施してください。
	表示	左の抽出ボタンの点滅と表示ライトの黄色の点灯とアラーム音
	状況	スケール除去過程が選択されたことを示しています。 水タンクに水とスケール除去剤を入れてください。
	表示	左の抽出ボタンの点滅と表示ライトの黄色の点灯
	状況	スケール除去の洗浄サイクルが実施中であることを示しています。
	表示	左の抽出ボタンの点滅と表示ライトの青色の点灯とアラーム音
	状況	スケール除去の洗浄サイクルが終了したことを示しています。 きれいな水でタンクをすすいだ後、水タンクのMAXの線まで水を入れてください。
	表示	左の抽出ボタンの点滅と表示ライトの青色の点灯
	状況	スケール除去のすすぎサイクルを実施中であることを示しています。

	表示	表示ライトの赤の点滅
	状況	コーヒーマシンの故障です。電源を切って、30秒後に、再び電源を入れてください。問題が解決しない場合は、お求めの販売店またはキーコーヒー(株)お客様センターへ連絡してください。

■ 故障かな？『トラブルシューティング』

問 題	原 因	解決策	問題未解決
機械の電源が入らない	電源プラグがコンセントに差し込まれていません。	本体の底にあるデータプレートに記載されている仕様に従って、電源プラグをコンセントに接続してください。	お求めの販売店 もしくはキーコーヒー(株)お客様センターへご連絡ください。
	主電源のオンオフスイッチが「O」の位置になっている。	主電源のオンオフスイッチを「I」の位置にしてください。	
コーヒーの抽出ができない	水タンクに水がありません。	水タンクを水で満たしてください。	
	カプセルがカプセルホルダーに挿入されていない。	カプセルホルダーにカプセルを投入してください。	
	カプセルが挿入されているのにコーヒーを抽出しない。	開閉レバーを外して、持ち上げ、カプセルを外してください。使用済みのカプセルトレイからカプセルを回収してください。カプセルホルダーを閉じて、カプセルなしで水を抽出してください。カプセルを再度設置して、抽出を開始してください。	
	コーヒーマシンのカプセルホルダーが完全に閉まっていません。	レバーを持ち上げて、正しくカプセルが挿入されているのを確認してください。可動部を下げ、レバーを下げることでロックしてください。左の抽出ボタンか右の抽出ボタンを押すとコーヒーが抽出されます。	
	抽出ボタンを押していない。	左か右の抽出ボタンを再度押してください。	

問 題	原 因	解決策	問題未解決
コーヒーの抽出ができない	水タンクが正しく挿入されていない。	水タンクが完全に差し込まれることを確認してください。	お求めの販売店 もしくはキーコ ーヒー(株)お客 様センターへご 連絡ください。
	マシン内部の水垢(スケール)の発生	取扱説明書の14ページを確認し、スケール除去を実施してください。	
	ポンプが正常に作動しない。	カプセルホルダーにカプセルが挿入されていない状態で、水の抽出をしてください。	
水漏れ	異なるカプセルの使用	illy「lperespresso」用のカプセルを使用していることを確認してください。	

■ 廃棄

地方自治体が定める方法に従って廃棄をしてください。